

## WBC2019（世界建築大会）への投稿のお誘い

来年 2019 年 6 月 17 日から 21 日まで、香港工科大学で、CIB（建築研究国際協議会）：International Council for Research and Innovation in Building and Construction が 3 年に一度開催する WBC2019 が開催されます。

発表論文の梗概募集締め切りは 9 月 15 日です。統一テーマは「Constructing Smart Cities」が挙げられていますが、以下のように広めに設定されています。また建築研究開発に関わる論文であれば、原則的に応募可能です。

Smart Utilities and Facilities Management; Smart Governance, Policy and Economy; Smart Environment; Smart Service; Smart Buildings and Infrastructure; Smart Transportation and Mobility; Smart People and Living; and Smart Planning, Design and Construction.

WBC2019 のウェブサイト: <http://www.wbc2019.hk/>

ご存じのように、構造や材料、環境工学など、建築研究において個別の分野に範囲を限定した国際会議はいくつかありますが、それらを束ねて建築分野全般を対象とした国際会議はなかなか見つかりません。自身の専門分野の海外の研究者や専門家を見つけて情報交換したり、あるいは研究協力したりするのは結構難しいのですが、今回の国際会議はそういった意味でネットワークを構築するのに適していると言えます。

発表するためには他の国際会議と同様に参加登録費を払う必要がありますが、本会は CIB の準会員であることから、本会会員は参加登録費に関して会員割引が適用され、若干安くなっています。なお、本会会員であることを示すために、参加登録情報の Company/Organization のところに AIJ と注記するとともに、申し込んだ旨を本会の下記アドレスにメールでお知らせください。

日本建築学会事務局 国際担当 CIB 関係担当 山口: [yamaguchi@aij.or.jp](mailto:yamaguchi@aij.or.jp)

CIB は建築の研究、調査、応用及びそれらの情報に関する国際協力を奨励・促進することを目的として 1953 年に設立された国際機関です。世界各国の代表的な建築分野の研究機関・企業（個人を含む）約 250 機関等がメンバーとなっており、約 50 の国際委員会を組織して活発な研究活動を国際的に行っています。日本からの参加は、正会員として国立研究開発法人建築研究所、国土交通省国土技術政策総合研究所、都市再生機構の 3 機関で、準会員は本会を含めて 8 機関、個人会員が 6 名（平成 29 年 12 月現在）です。

CIB では、主要な活動を作業部会や研究委員会等を通じて行っていますが、分野全体の動きを総覧することを意図して開催されるのが国際会議（WBC）です。

CIB の目的：

- 1) 住宅・建築及び都市計画の調査・研究及び情報活動における国際協力を奨励、促進し、かつ調整する。
- 2) 会員相互間の文献及び情報の交換を奨励・促進し、かつ、それらを調整する。
- 3) 会員相互の共同研究プロジェクトの開発、ならびに研究者の交流を促進する。
- 4) 住宅・建築分野関連の各国政府機関と協力関係にある国連機関との接触を保ち、それに協力し、発展を図る。

CIB ホームページ：<http://www.cibworld.nl/>